




論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第738号	氏名	里村 健志
学位審査委員	主査	尾崎 誠	
	副査	下川 功	
	副査	江口 晋	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、関節リウマチの病態解明のため、関節局所における Serum amyloid A (SAA) と Pentraxin 3 (PTX3) との相互作用を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 手術の際採取した滑膜組織より得られた関節リウマチ滑膜細胞を用いて、SAA によって誘導される PTX3 産生とその細胞内シグナル伝達について検討したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、関節リウマチ滑膜細胞を SAA で刺激すると、2 時間後より PTX3 が Mitogen Activated Protein Kinase (MAPK) を介して誘導されることなどが明らかになり、PTX3 が関節局所において滑膜炎に関与することが示された。今後の関節リウマチに関する研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は関節リウマチ研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと